



出張所工事紹介～小日形地区堤防工事～

◆一関出張所では、一関遊水地事業の他にも北上川の河川改修事業を実施しています。今回はその一部を紹介いたします。一関遊水地の下流では狭隘(きょうあい)地区の治水対策事業が行われており、現在、一関市藤沢町の小日形地区において堤防工事を行っています。小日形地区の堤防は輪中堤という形式で作られていますが、輪中堤の利点としては、堤防の整備延長を短くすることができるため、迅速な整備が可能となることが挙げられます。小日形地区では、住民の皆様の協力のもと、今年度で工事が概成する予定です。



小日形地区の輪中堤の完成イメージ



工事中の排水樋門と護岸

一関出張所管内に飛来する冬鳥

◆一関出張所管内では、様々な渡り鳥を北上川や磐井川、一関遊水地などで見ることができます。北上川の狐禅寺水位観測所付近や磐井川の東大橋付近では、コガモやマガモが見ることができ、一関遊水地で日中に多く見られるオオハクチョウやコハクチョウは、田んぼに落ちている糞や切り株から出た二番穂などを食べて過ごしている姿が3月末頃まで見れます。興味のある方は散策してみてもいいかもしれません。



アメリカコハクチョウ
(くちばしの大半が黒い)



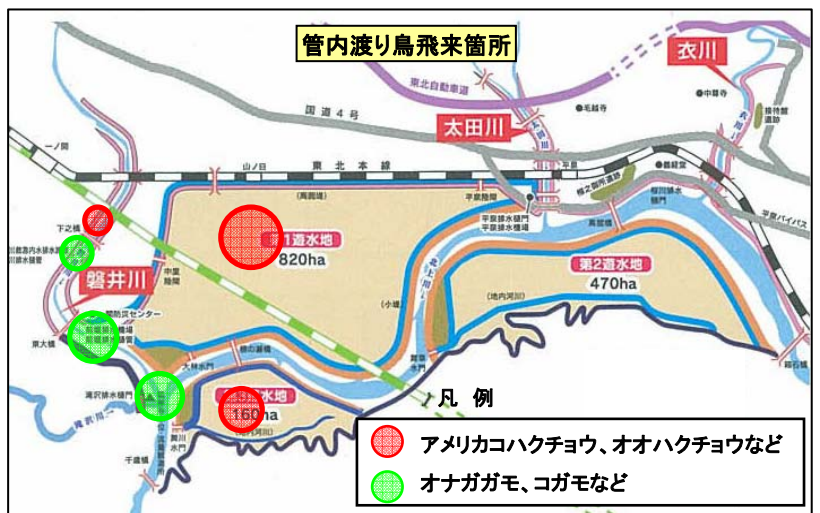
オオハクチョウ
(くちばしの先端が黒く半分は黄色)



オナガガモ
(尾羽が2本長い)



コガモ
(頭部の赤褐色と緑色が覆面に見える)



◆◆編集後記◆◆先週趣味のクライミングを外の岩で初めて登ってきました。この季節ウィンタースポーツに出掛けられる方も多いと思います。怪我や車の事故には、十分注意して週末をお過ごし下さい。(Y)